

令和3年7月25日(日) 夏越の大祓神事

今年も新型コロナウイルスの影響で夏祭りは中止され、神事のみ行われました。



開始太鼓 (8:49)



全員で、おおはらえのことば大祓詞を奏上



ひとかたしる人形代 祓い

- ①頭より足先まで丁寧に体を人形代で撫でる。
- ②息を吹きかけることで自分の罪穢れを移します。



人形代を竹筒に奉納



祝詞奏上



巫女舞奉納



宮司 玉串奉奠



顧問代表 玉串奉奠



神社代表 玉串奉奠



区長 玉串奉奠



巫女関係者代表 玉串奉奠



宮司挨拶



終了太鼓 (9:37)



茅の輪くぐり (10:01)

茅の輪は 31 日まで設置しております。

「夏越の大祓 (なごしのおおはらえ)」は、知らず知らず身についた罪穢れを祓い清める神事です。

全員で、大祓詞 (おおはらえのことば) を奏上し、全身を祓い清め、罪穢れを人形代 (ひとかたしろ) に移し、神社に納めることにより清々しい心身によみがえります。茅の輪を三回くぐると健康と長寿が叶うといわれています。(地域により車形代・家形代・犬形代などもあります)

※「茅(ち)」というのは、チガヤという植物の古名です。[\(wikipedia\)](https://www.wikipedia.org/) 「茅巻き」も昔はチガヤの葉を使ったそうです。

「茅(かや)・萱(かや)」はチガヤ、スゲ、ススキなどの総称です。[\(wikipedia\)](https://www.wikipedia.org/)